価

HOME > 評価 > 創造科学技術推進事業における研究プロジェクトの事後評価について > 評価基準

評価基準

研究領域の紹介

評価はプロジェクト全体に対して、以下の2つの観点から、5段階 〔秀 (Excellent)、優 (Very Good)、良 (Good)、可 (Fair)、不可(Poor)〕で行った。

- (1) 研究テーマ(あるいは研究グループ) に対して
 - ①研究の達成状況に対して(研究目標や手法の独創性、研究目標が「今後の新しい 科学技術の流れを生み出す」ERATOの趣旨に相応しいかどうかを考慮)
 - ②研究成果(※)に対して(独創性、研究成果の独創性、科学技術的意義とそこか ら予想されるインパクト・波及効果を考慮)
- (2) プロジェクト全体の運営に対して(プロジェクトの全体構想、研究の枠組み、総括 責任者の指導力と運営力、研究グループ間及び外部研究者との協力関係などを考 慮)
- Ж. 研究成果: 論文、特許、開発機器、データベースなどを含むあらゆる成果、未公開 のものも含む。

目前へ戻る

copyright(c)2011 Japan Science and Technology Agency All Rights Reserved.